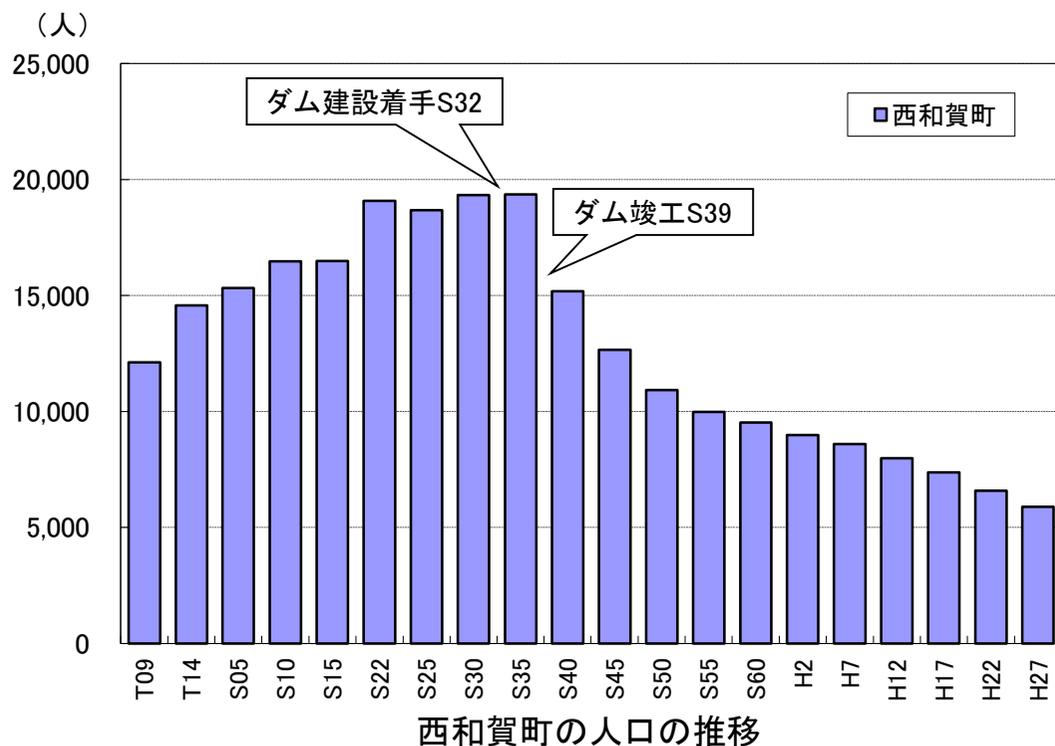


## 7.1 水源地域の概要

- 湯田ダム湖畔には、国道107号や秋田自動車道、JR北上線が隣接しており、秋田県と岩手県とを東西に結ぶ内陸横断ルートの中継地点となっている。
- 湯田ダムの周辺は、奥羽山脈の豊かな自然に恵まれ、湯田温泉郷や道の駅錦秋湖、「ほっとゆだ駅」などが点在する観光・レクリエーションの場となっている。
- ダム周辺の西和賀町の人口は、昭和30年代までは増加傾向にあったが、その後は鉱山の閉山、湯田ダム建設による移転、高度成長期による都市部への流出などで減少傾向が続いている。平成27年の人口は約6,000人。

◆ダム流域市町村の人口の推移



## 7.2 ダム周辺施設の整備状況

- 湯田ダムでは、ダムや湖面利用、地域の自然環境、レクリエーションなどの機能を高め、地域活性化を図る「地域に開かれたダム整備計画」により、錦秋湖を核とした6地区のゾーンで周辺環境整備が実施されている。
- ダム湖周辺には、道の駅「錦秋湖」、ほっとゆだ駅、錦秋湖川尻総合公園、町営スキー場、オアシス館などの施設があり、多くの観光客に利用されている。

【湯田ダム・錦秋湖マップ】



貯砂ダム(内部通路からも見学可能)



道の駅 錦秋湖



きんしゅうこ ものしり館



ほっとゆだ駅  
駅舎と温泉が一体  
となった駅



錦秋湖川尻総合公園  
グラウンド、あやめ園などがあり、湖面や  
貯砂ダムと一体的に整備されている



錦秋湖サービスエリア  
峠山パークランドオアシス館(休館中)  
温泉のあるサービスエリア

## 7.3 水源地域ビジョン (1) 概要

- 湯田ダムでは、平成17年3月に『湯田ダムビジョン』が策定され、ビジョンに基づく取り組みが実施されている。

### 『湯田ダムビジョン』基本理念

西和賀地域には豊かな自然があり、人と自然がうまく調和するための知恵の積み重ねと、それを育んできた歴史がある。このような“豊かさ”を今後も享受し、また地域の多様な発展と魅力ある生活を実現し、流域全体の健全な水循環系を構築するため、自然環境を保全し、文化を継承するとともに、地域が有する独自の自然・歴史・文化的な資源を生かした地域づくりに取り組むものとし、湯田ダムを核とする流域圏全体の新しい価値の創造を目指すものとする。

基本理念のイメージ



健全な水循環

流域を中心とした一連の水の流れの過程において、人間社会の営みと環境の保全に果たす水の機能が、適切なバランスの下に、ともに確保されている状態

### 目標 1 自然の保全と文化の継承

#### 基本方針(1)

西和賀地域の豊かな自然と歴史の中で育まれた独自の文化を認識・発掘するとともに、これらを次世代に伝え、自然・文化の維持・保全・再生に取り組む

### 目標 2 資源を生かす地域づくり

#### 基本方針(2)

和賀川流域全体で培われてきた「森・川」「雪」「温泉」「食文化」「湯田ダム・錦秋湖」等の資源を適切に活用した地域づくりを行う

### 目標 3 住民参加と地域連携

#### 基本方針(3)

和賀川・北上川流域の人々が、共に生きる流域民という自覚のもと、連携交流を通じて自立的な地域活動への参画を積み重ねる

## 7.3 水源地域ビジョン(2)活動

- 水源地域ビジョンを推進する活動として、ダム周辺において様々なイベントを開催しており、イベントを通して水源地の活性化推進や水源地の重要性を広く伝えている。

イベント名	開催月	活動内容
錦秋湖スプリング放流 inにしわが	4月	地元宿泊施設・西和賀産業公社とタイアップし、宿泊特典の特別見学コースやグルメ展の出店、湯田ダム堤体のライトアップなど行われる。
錦秋湖湖水まつり	5月	昼はほっとゆだ駅から湯田庁舎まで神輿が練り歩く御輿渡御(みこしとぎょ)や、鬼剣舞の演舞、錦秋湖をボートで遊覧できる湖上体験が行われ、夜は花火大会が開催される。
カブトムシ幼虫採取会	5月	岩手県環境アドバイザーから採取のポイントなどの説明、湯田ダムの役割などの説明後採集開始。採取会後は、育成のポイントや幼虫の里帰りについて説明。
錦秋湖大滝サマーLIGHTフェスティバルinにしわが	7月	滝の歩行体験、船による湖上体験、流木薪割り体験、天然クワガタ抽選配布、湖に生息する魚の釣り体験、錦秋湖大滝ライトアップ鑑賞、渡し船乗船体験、貯砂ダムカードプレゼントなど。
ふるさとを外来種から守ろう！ アレチウリ駆除大作戦2016	9月	「湯田ダムビジョン推進協議会」の活動の一環として、西和賀町の焼地台公園周辺にて、アレチウリの駆除に取り組んだ。
雪あかり in にしわが	2月	西和賀町内の民家もあわせて1万8千本以上の灯りが西和賀町の冬の夜を彩る。



錦秋湖湖水まつり



カブトムシ幼虫採取会



アレチウリ駆除大作戦



雪あかり2020 in にしわが

## 7.4 地域とダム管理者との関わり (1)ダム活用による地域活性化

- 湯田ダムでは、地域と協力し、ダムを活用したイベントを年間を通し実施することで、地域活性化に取り組んでいる。



【スプリング放流来客状況】

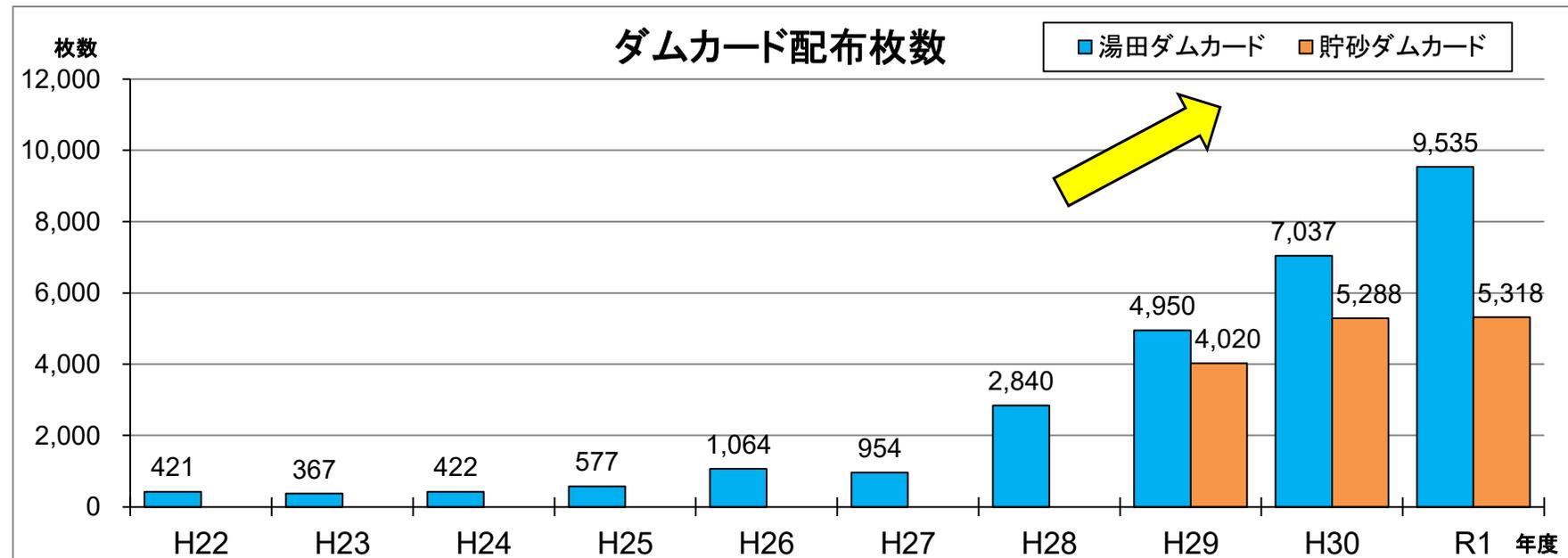


【サマーLIGHTフェスティバル来客状況】

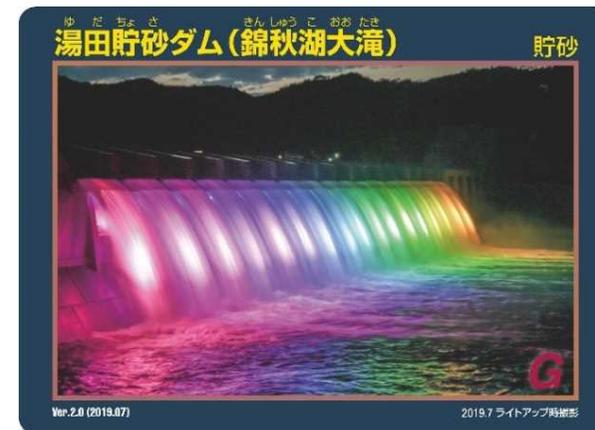


## 7.4 地域とダム管理者との関わり (2) ダムカードの配布

- 湯田ダムでは、平成19年度からダムカードを配布しており、令和元年度は約9,500枚、令和元年度末までの累計では約28,000枚を配布している（R1.4.20より新バージョン）。
- 平成29年度には、貯砂ダムカードを新規作成し、累計約15,000枚を配布している。
- 令和元年度は期間限定イベントとして、天皇陛下御在位三十年記念カードを配布した。



湯田ダムカード Ver.3.0 (2019.04)

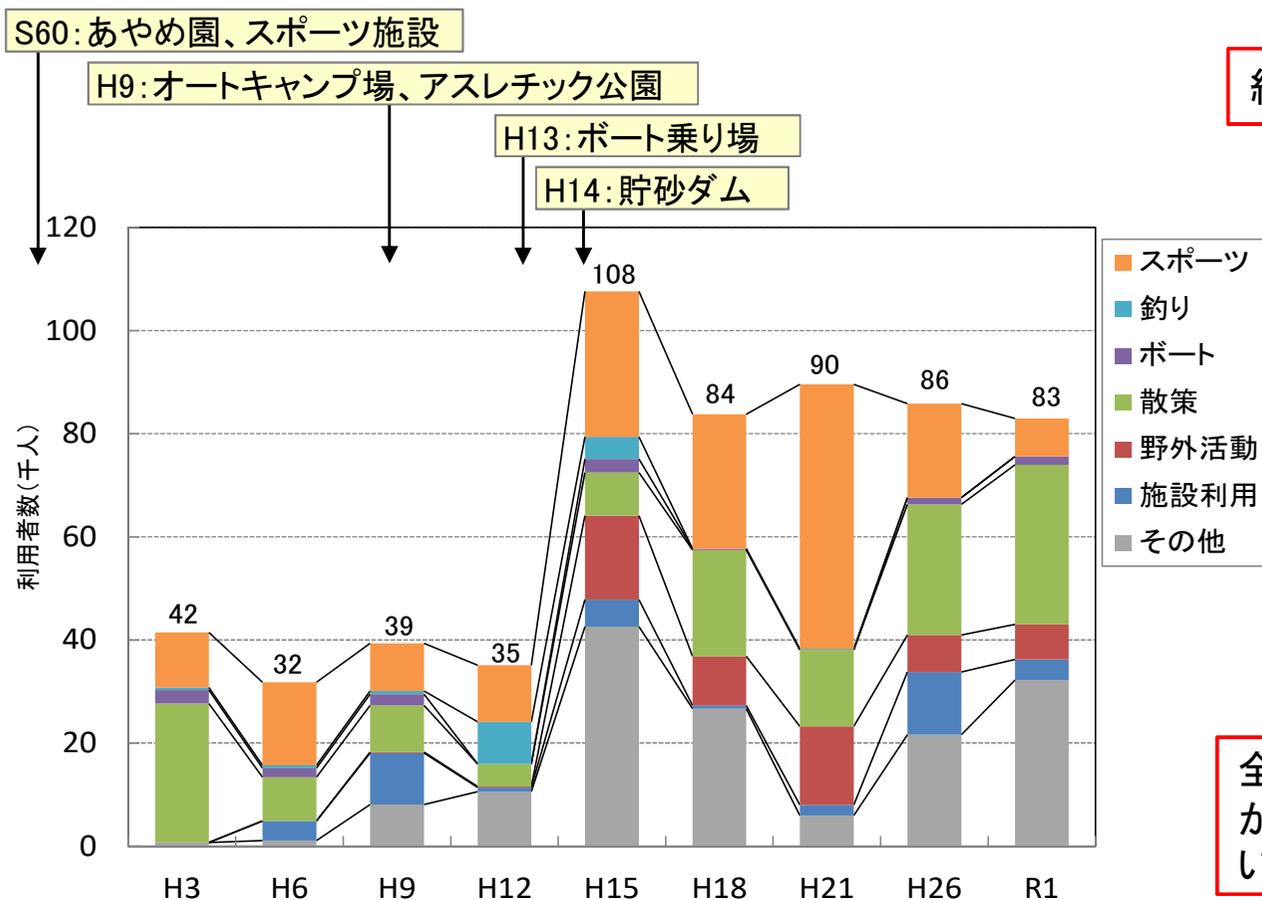


湯田貯砂ダムカード Ver.2.0 (2019.07)

## 7.5 ダム湖利用実態調査

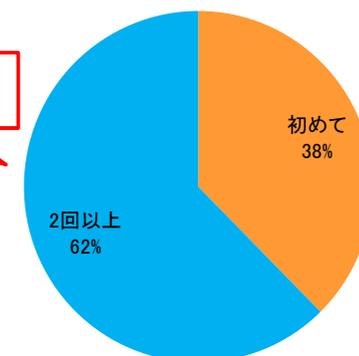
- ダム湖周辺の利用者数は、平成14年に完成した貯砂ダム周辺施設の利用などが要因で**利用者数が急増**したが、平成18年以降は、**概ね横這い**で推移している。
- 令和元年は散策、スポーツ、野外活動の順に利用者が多い。
- 利用者の**約6割がリピーター**であり、**9割以上が「満足」あるいは「まあ満足」と回答**している。

周辺施設の  
オープン時期



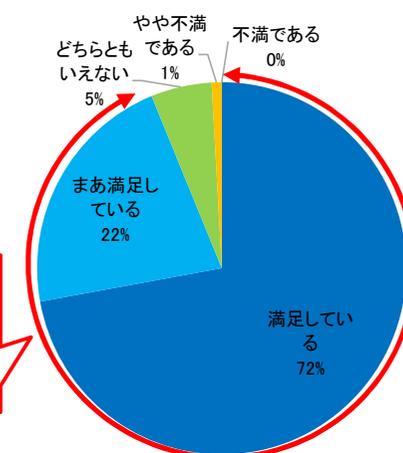
ダム周辺の年間利用者数の推移

約6割がリピーター



ダム来訪回数

全体の9割以上が満足感を得ている



ダム湖を利用した感想

- 各ダム近隣の道の駅や地域イベント、お祭りなどでダムカレーが提供されている。
- 季節限定バージョンの提供などで、カレーを目的とした来訪者の増加が期待される。



## 田瀬ダムカレー

限定: 20食(2施設で各10食)

特典: ダムカード、機械遺産認定記念カード提示で  
ミニソフト無料



## 湯田ダムカレー



## (冬バージョン)

限定: 20食

特典: ダムカード、貯砂ダムカード提示で  
料金の割引あり



## 胆沢ダムカレー

限定: 20食



## 御所ダムカレー

「御所湖まつり」時のみ提供

・湯守ホテル大観、ホテル紫苑、愛真館

限定50食(ディナーバイキング)

※宿泊客のみ

・四季亭

限定30食(弁当)

※つなぎ温泉観光協会で販売



## 四十四田ダムカレー弁当

「四十四田ダム桜まつり2019」にて提供

# トピックス1:「ジャパン・ツーリズム・アワード2019」に入賞

## ○入賞したのは「湯田ダム（錦秋湖）を活用した地域活性化の取り組み」



受賞者は 湯田ダムビジョン推進協議会（代表：西和賀町長）



### 選考ポイント（受賞取組紹介パンフより）

過疎化と高齢化で人口減少地域にあるダムを観光資源として多面的に魅力化して地域活性化を目論むインフラツーリズム。町内連携施設の割引付きのダムカードの配布枚数は1万2千枚を超え、消費拡大に寄与している。

## ○地域部門での入賞

令和元年10月24日に公益社団法人 日本観光振興協会等主催による2019年ジャパンツーリズムアワードの地域部門に入賞。受賞は全国で54件。

### 入賞のうち

「インフラツーリズム」の取組は  
湯田ダムを含めて『5件』



大坂市での授賞式



### ジャパン・ツーリズム・アワードとは

「ジャパン・ツーリズム・アワード」とは、日本観光振興協会（JTTA）、日本旅行業協会（JATA）、日本政府観光局（JNTO）の3団体が主催する「ツーリズムEXPOジャパン」のプログラムとして2015年に設けられたアワードで、ツーリズムの発展・拡大に貢献し、国内・海外の団体組織・企業の持続可能で優れた取組を表彰するもの。

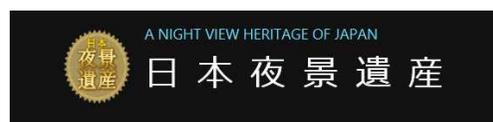
# トピックス2:「第16回日本夜景遺産」認定

- **【錦秋湖大滝ライトアップ】**が、日本を代表すべき魅力的な夜景(夜景観光資源)として、第16回**【日本夜景遺産(ライトアップ夜景遺産)】**に選出された(令和2年)。
- 受賞者は、湯田ダムビジョン推進協議会(会長:西和賀町長)。

## 錦秋湖大滝 ライトアップ



7月中はコロナ対応で最前線に取り組む医療従事者に感謝の気持ちを込めてブルーライトアップを開催。



8月～10月はレインボーライトアップ



## 夜景サミット2020inむつ

令和3年6月に青森県むつ市にて授賞式の予定  
(令和2年10月開催予定から延期)



## 参考:東北での受賞例



SENDAI光のページェント  
宮城県仙台市

## 日本夜景遺産とは

(一社)夜景観光コンベンション・ビューローが、日本各地における後世に残すべき「夜景」の再発見&発掘をし認定。“観光資源としての夜景”の価値の確立を目指す活動の一つ。

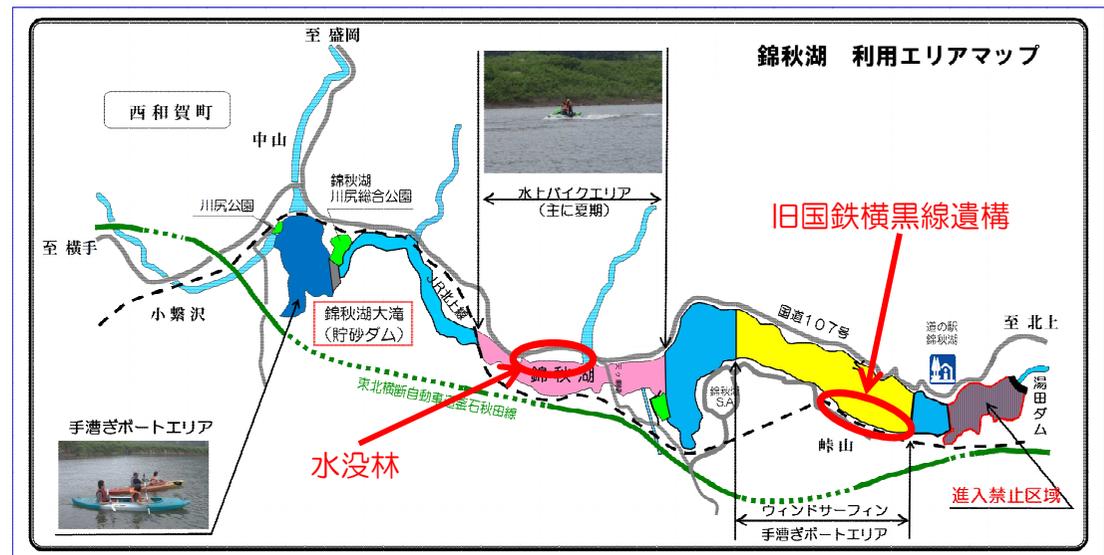
# トピックス3: 錦秋湖 水没林・旧国鉄横黒線遺構のSUPによる水上散歩

- 錦秋湖では春の雪解けで貯水位が上昇すると、新緑の木立が湖面に浮かぶように見える「水没林」が現れ、この時期限定で幻想的な風景を楽しんだり、SUPやカヌーの水上散歩も楽しめる。
- また、夏の貯水位が下降したときだけに湖内から出現する、旧国鉄横黒線遺構へSUPによる水上散歩アドベンチャーも夏限定で楽しむことができる。

## 【水没林】 SUPによる水上散歩



## 【カヌー】



## 【旧国鉄黒横線遺構】 SUPによる水上散歩

